

② 町内産物の生産地表示板の設置及び生産地マップの作成・活用（町内全園・小、中学校全家庭に配付）

町内産物の生産地表示板を設置したり、「学校給食地場産物マップ」を配付して、町内産物を身近にとらえ、地域の高さに関心を高められるようにした。

\*「学校給食に多度津町産の野菜や米・果物がでていることを知っている」

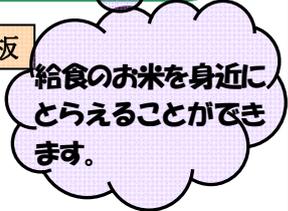
児童(小学校3・5年生)84.5% 生徒(中学校1年生)79.2%

\*「自分の食べるものがどこで作られているか、知りたいと思いますか」

くわしく知りたい・知りたい 児童75.1% 生徒52.6%



生産地表示板



生産地マップ

③ 栄養バランスシートの作成・活用（町内全園・小、中学校全家庭に配付）

児童生徒の食生活実態調査の結果、朝食の食事内容が十分でない人の割合が 82.3%あり、主食・主菜・副菜をそろえて食べることの大切さなど健康を考えた食生活の理解のために「栄養バランスシート」を作成し、給食の時間、授業等で活用した。



6年家庭科 1食分の食事について考えよう

テーマ3 共同調理場における教育的効果の調査

① 共同調理場、学校、家庭・地域との連携による食育の充実のための取り組み

\* 園児・児童・生徒の食生活等実態調査の実施(平成21年12月実施)

町内の幼稚園年長児、小学校3・5年生、中学校1年生を対象に、平成20年度に引き続き食生活等実態調査を行った。その結果、朝食欠食・朝食内容の偏り・孤食・偏食・家での食事の手伝い・など多くの点が継続した課題であった。これらについては、食育だよりや様々な啓発活動等で家庭へ実態を知らせ、食生活の見直しを促している。

② 学校給食における地産地消の取組や学校給食を生きた教材とした食に関する指導についての理解を図るための取組

\* 家庭・地域への発信

今年度より、食の実態調査結果や地産地消の取り組みや給食献立のねらいなど食育だよりで発信したり、給食だよりには多度津町産の食材の活用が分かるよう活用した日にはマークを入れるなど表示の工夫をしている。また、給食で実施する旬の食材を使用した料理や郷土料理を「今月のレシピ」として紹介している。

\* 給食試食会および家庭教育学級の実施

町内4園・4小学校を対象に給食試食会や家庭教育学級を実施し、学校給食における地産地消の取り組みや朝食の重要性等について啓発を行った。